

歯科口腔外科学

教授 古田 勲
講師 岩井 正行
助手(前) 杉本 裕史
助手 永森 司
助手 寺島 龍一
助手 澤田 敏晴
文部技官 森川 正俊
文部技官 前田 清美

◆ 著 書

- 1) 古田 勲：異物誤嚥。「顎口腔外科診断治療大系」内田安信他編，763-765，講談社，東京，1991。

◆ 症例報告

- 1) 岩井正行，大木淳一，寺島龍一，折本 聡，奥田泰生，梶村悦朗，古田 勲：頬部に発生した嚢胞性リンパ管腫の1例。日口外誌 37：365-369，1991。
- 2) 岩井正行，児島三津男，佐渡忠司，寺島龍一，古田 勲：広範な顎骨壊死を惹起した帯状疱疹の1例。日口外誌 37：403-407，1991。
- 3) 岩井正行，池田寿人，小竹 彌，梶村悦朗，古田 勲，岡田英吉：上唇に発生した血管筋脂肪腫の1例。日口科誌 40：454-459，1991。
- 4) 杉本裕史，美濃千嘉子，佐渡忠司，山内浅則，澤田敏晴，寺島龍一，岩井正行，古田 勲：歯科治療中の気管内誤嚥の2例。第43回近畿北陸地区歯科医学大会誌：23-26，1991。
- 5) 永森 司，坂牧由浩，朝倉慎一郎，寺島龍一，大木淳一，杉本裕史，岩井正行，古田 勲：ニフェジピンによると思われる広範な歯肉増殖症の1例。第43回近畿北陸地区歯科医学大会誌：27-29，1991。

◆ 学会報告

- 1) 稲垣慶子，奥田泰生，永森 司，美濃千嘉子，古田 勲：太平洋戦争戦傷患者における顎補綴の一例。第8回日本顎顔面補綴学会総会，1991，3，横浜。
- 2) 梶村悦朗，奥田泰生，寺島龍一，河内昭人，古田 勲：舌腫瘍治療後に生じた著明な気管内誤嚥症例の機能回復に関する検討 第一報：X線テレビシステムによる術前の誤嚥画像の観察。第8回日本顎顔面補綴学会総会，1991，3，横浜。
- 3) 奥田泰生，梶村悦朗，寺島龍一，河内昭人，古田 勲：舌腫瘍治療後に生じた著明な気管内誤嚥症例の機能回復に関する検討 第二報：外科的再

建による機能回復の効果について。第8回日本顎顔面補綴学会総会，1991，3，横浜。

- 4) 佐渡忠司，杉本裕史，森川正俊，古田 勲，小野 繁，大山登喜男，大西 真，尾上祐悦，前田憲昭，吉岡 濟：広範な顔面欠損に対する三者併用修復法の検討。第8回日本顎顔面補綴学会総会，1991，3，横浜。
- 5) 梶村悦朗，山内浅則，奥田泰生，折本 聡，古田 勲，二谷立介：MRと高速画像処理装置併用による頭頸部腫瘍に対する動的画像診断の試み。第16回国際顎顔面外科学会議，第9回日本口腔腫瘍学会総会，1991，3，大分。
- 6) 杉本裕史，河内昭人，幾島貴弘，寺島龍一，古田 勲，小野 繁：Mandibular Trayを用いた下顎骨再建法。第16回国際顎顔面外科学会議，第9回日本口腔腫瘍学会総会，1991，3，大分。
- 7) 佐渡忠司，坂牧由浩，美濃千嘉子，稲垣慶子，古田 勲：顎顔面補綴におけるアパタイト2ピースインプラントおよび外科的再建の併用療法の臨床的検討。第16回国際顎顔面外科学会議，第9回日本口腔腫瘍学会総会，1991，3，大分。
- 8) 寺島龍一，折本 聡，梶村悦朗，小竹 彌，杉本裕史，永森 司，岩井正行，古田 勲：悪性黒色腫4例の検討。第16回国際顎顔面外科学会議，第9回日本口腔腫瘍学会総会，1991，3，大分。
- 9) 澤田敏晴，岩井正行，永森 司，朝倉慎一郎，古田 勲：口腔癌治療と免疫パラメーターの変化について。第16回国際顎顔面外科学会議，第9回日本口腔腫瘍学会総会，1991，3，大分。
- 10) Furuta I, Sugimoto H, Hidaka T., and Ichijo T.: Basic Study and Clinical Application of the Apatite 2-piece Implant. The 23rd International Biomaterials Symposium, 1991, 5, Scottsdale.
- 11) 寺島龍一，折本 聡，杉本裕史，永森 司，佐渡忠司，河内昭人，岩井正行，古田 勲，桑山直也：頭頸部悪性腫瘍に対する超選択的動注療法の試み。第45回日本口腔科学会総会，1991，5，京都。
- 12) 美濃千嘉子，幾島貴弘，稲垣慶子，澤田敏晴，真館藤夫，杉本裕史，岩井正行，古田 勲：歯科治療中の気管内異物吸引3症例の検討。第45回日本口腔科学会総会，1991，5，京都。
- 13) 杉本裕史，寺島龍一，永森 司，岩井正行，古田 勲，小野 繁，小泉明久：海綿骨髄移植により再建した下顎傍骨性骨肉腫の1例。第45回日本口腔科学会総会，1991，5，京都。
- 14) 梶村悦朗，奥田泰生，折本 聡，朝倉慎一郎，

- 岩井正行, 古田 勲: 高速画像処理を施した 3D-MRI の悪性腫瘍の診断・治療. 第45回日本口腔科学会総会, 1991, 5, 京都.
- 15) 岩井正行, 永森 司, 寺島龍一, 杉本裕史, 古田 勲: 放射線, 多剤化学療法の併用が著効を示した進行舌癌の 1 例. 第 4 回富山癌治療懇話会, 1991, 5, 富山.
 - 16) 河内昭人, 寺島龍一, 永森 司, 佐渡忠司, 杉本裕史, 岩井正行, 古田 勲: 著明な顔貌変形を来した線維性, 骨疾患の 2 例. 第16回日本口腔外科学会中部地方会, 1991, 6, 名古屋.
 - 17) 永森 司, 寺島龍一, 真館藤夫, 稲垣慶子, 岩井正行, 古田 勲: Pycnodysostosis の 1 例. 第16回日本口腔外科学会中部地方会, 1991, 6, 名古屋.
 - 18) 朝倉慎一郎, 梶村悦朗, 美濃千嘉子, 奥田泰生, 岩井正行, 古田 勲: 診断に二重影法を試みた広範な舌咽頭癌の 1 例. 第16回日本口腔外科学会中部地方会, 1991, 6, 名古屋.
 - 19) 山内浅則, 寺島龍一, 永森 司, 奥田泰生, 杉本裕史, 佐渡忠司, 稲垣慶子, 美濃千嘉子, 岩井正行, 古田 勲: 当科における広範な舌口底癌の治療法の検討. 第10回北陸頭頸部腫瘍懇話会, 1991, 7, 金沢.
 - 20) 奥田泰生, 河内昭人, 永森 司, 朝倉慎一郎, 坂牧由浩, 梶村悦朗, 古田 勲: 唾液腺腫瘍の臨床的検討. 第10回北陸頭頸部腫瘍懇話会, 1991, 7, 金沢.
 - 21) 米森 誠, 河内昭人, 美濃千嘉子, 寺島龍一, 岩井正行, 古田 勲: 当科における MRSA 感染の検討. 第11回臨床口腔外科分科会, 1991, 8, 金沢.
 - 22) 中川典孝, 稲垣慶子, 朝倉慎一郎, 佐渡忠司, 永森 司, 岩井正行, 古田 勲: 片側性咬筋肥大症の 1 例. 第11回臨床口腔外科分科会, 1991, 8, 金沢.
 - 23) 中沖一人, 奥田泰生, 山内浅則, 杉本裕史, 岩井正行, 古田 勲: ジフェニルヒダントインによる歯肉増殖症の 2 例. 第11回臨床口腔外科分科会, 1991, 8, 金沢.
 - 24) 岩井正行, 梶村悦朗, 河内昭人, 佐渡忠司, 小林 信, 古田 勲, 小野 繁: 唾液腺悪性腫瘍の臨床的観察—とくに粘表皮癌の 6 例について—. 第36回日本口腔外科学会総会, 1991, 10, 大阪.
 - 25) 奥田泰生, 朝倉慎一郎, 大木淳一, 岩井正行, 古田 勲: 老人性骨粗鬆症患者に生じた下顎骨折の 1 例. 第36回日本口腔外科学会総会, 1991, 10, 大阪.
 - 26) 寺島龍一, 美濃千嘉子, 稲垣慶子, 吉田季彦, 岩井正行, 古田 勲, 小野 繁: 下顎エナメル上皮腫の治療法の検討. 第36回日本口腔外科学会総会, 1991, 10, 大阪.
 - 27) 永森 司, 寺島龍一, 杉本裕史, 奥田泰生, 小野 繁, 古田 勲: 顔面に生じた動静脈奇形の 2 例. 第36回日本口腔外科学会総会, 1991, 10, 大阪.
 - 28) 中沖一人: 外来患者の検討. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 29) 中川典孝: 入院患者の検討. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 30) 奥田泰生: 歯科外来に急増している骨粗鬆症患者の問題点. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 31) 岩井正行: フランス・シュトラスブル大学での 8 か月. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 32) 米森 誠: 当科の MRSA 症例. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 33) 朝倉慎一郎: 上顎洞疾患へのアプローチ—Part 1. 術後性上顎嚢胞と歯根の関係—. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 34) 澤田敏晴: 残留嚢胞と見誤った上顎癌の 1 例. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 35) 河内昭人: 早期口腔癌の臨床的特徴. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 36) 永森 司: 1991年: 今年の口腔癌—紹介患者の経過報告—. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 37) 中沖一人: 外来・入院統計. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 38) 中川典孝: 当科開設後10年間における患者の臨床統計的観察. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 39) 稲垣慶子: 三歳児のう蝕罹患状況について. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 40) 奥田泰生: 老人性骨粗鬆症患者に生じた下顎骨折の 2 例. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 41) 佐渡忠司: 骨系統疾患の 2 症例—ピクノディスオスターシスと鎖骨頭蓋異形成症—. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.
 - 42) 寺島龍一: 下顎エナメル上皮腫の新しい治療法の試み. 第 8 回富山歯科口腔外科懇話会, 1991, 11, 富山.

- 43) 梶村悦朗：頬部に発生した習慣性丹毒の1例。第8回富山歯科口腔外科懇話会，1991，11，富山。
- 44) 杉本裕史：審美障害を惹起した咬筋部疾患の2例。第8回富山歯科口腔外科懇話会，1991，11，富山。
- 45) 喫煙癌と食べ物癌一舌・口底癌と生活習慣について。第8回富山歯科口腔外科懇話会，1991，11，富山。
- 46) 河内昭人，永森 司，寺島龍一，杉本裕史，澤田敏晴，佐渡忠司，岩井正行，古田 勲：当科における早期口腔癌（Tis，T₁N₀M₀）の臨床的・病理組織学的検討。第34回日本口腔科学会中部地方会，1991，11，金沢。
- 47) 山内浅則，寺島龍一，永森 司，澤田敏晴，岩井正行，古田 勲：当科における重複癌12例の臨床的検討。第34回日本口腔科学会中部地方会，1991，11，金沢。
- 48) 朝倉慎一郎，美濃千嘉子，稲垣慶子，奥田泰生，梶村悦朗，岩井正行，古田 勲：術後性上顎嚢胞の臨床統計的観察。第34回日本口腔科学会中部地方会，1991，11，金沢。
- 49) 古田 勲，佐渡忠司，森川正俊，一條 尚，日高恒夫：アパタイト・インプラントと磁性アタッチメントを応用した眼窩部エビテーゼの検討。第1回日本磁気歯科学会学術大会講演，1991，12，東京。
- 50) 櫻川信男：トロンビン・アンチトロンビン複合体「今日の検査指針」，河合 忠他編，663，医学書院，東京，1991。
- 51) 櫻川信男：組織プラスミノゲン・アクチベーター。「医科学大事典」，岡 博他編，140-142，講談社，東京，1991。
- 52) 櫻川信男：先天性異常アンチトロンビンⅢ富山。「血液科学シリーズ」青木延雄他編，74-84，西村書店，新潟，1991。

◆ 原 著

- 1) 櫻川信男，鍛冶利幸：艾葉抽出成分の血管内皮細胞増殖促進作用。和漢医薬学会誌，7：514-515，1990。
 - 2) 小熊 豊，櫻川信男，中川雅夫，長谷川 淳，真木正博：低分子ヘパリン（FR-860）のDICに対する臨床効果。新潟医学会雑誌 105：272-278，1991。
 - 3) Kaji T., Akai T., Hayashi T., and Sakuragawa N.: Thrombin decreases glycosaminoglycans content in endothelial cell in culture. Thrombosis Res, 61: 375-384, 1991.
 - 4) Kaji T., Akai T., Hayashi T., and Sakuragawa N.: Effect of thrombin on the production of glycosaminoglycans by cultured endothelial cells. Thrombosis Res, 62: 509-517, 1991.
 - 5) Akai T., Kaji T., Hayashi T., Hayakawa Y., and Sakuragawa N.: Antithrombin III modulates the effect of thrombin on the metabolism of glycosaminoglycans in cultured endothelial cells. Thrombosis Res, 62: 707-716, 1991.
 - 6) Niiya K., Takeuchi T., Kobayashi M., Miyoshi I., Hayashi T., and Sakuragawa N.: Dexamethasone and phorbol ester, but not cytokines, increase the production of plasminogen activator inhibitor type -2 in the PL-21 human promyelocytic leukemia cell line. Thrombosis and haemostasis 66: 232-238, 1991.
 - 7) 林 朋博，新谷憲治，櫻川信男，市原和俊，山崎 徹，渡辺明治：血友病に発生した第Ⅷ因子阻害抗体の認識する第Ⅷ因子 epitope。臨床血液 32：945-950，1991。
- #### ◆ 総 説
- 1) 櫻川信男：出血傾向の検査方針。検査と技術 19：120-136，1991。
 - 2) 櫻川信男：血液凝固のメカニズムとその問題点。日本内科学会雑誌 80：14-19，1991。
 - 3) 櫻川信男，広川慎一郎：ヘパリンコファクタⅡ。検査と技術 19：340-342，1991。

臨 床 検 査 医 学

教 授 櫻 川 信 男
助 教 授 新 谷 憲 治

◆ 著 書

- 1) Sakuragawa N.: Remarks on microcirculatory science and oriental medicine, In Recent Advances in Cardiovascular Disease (Supplement) Vol.13, by Niimi H.(Ed) 203-207, Beijing, 1991.
- 2) Kaji T., and Sakuragawa N.: Antithrombin III, Heparin cofactor II and Glycosaminoglycans, In Recent Advances in Thrombosis and Fibrinolysis, by Tanaka K. (Ed) 47-57, Academic Press INC, Toronto, 1991.
- 3) 櫻川信男：アンチトロンビンⅢ。「臨床検査ガイド」和田 攻他編，683-685，文光堂，東京，1991。
- 4) 櫻川信男：凝固系検査，「皮膚科臨床検査法」谷奥喜平他編，292-302，金原出版，東京，1991。